

● 小山乃里子の

# 華麗なる食べある記



△59▽ ふらんす料理 オーベックファン  
△60▽ 日本料理 異 人 坂

□ オーベックファン

★グルメを魅了する精選のフランス料理

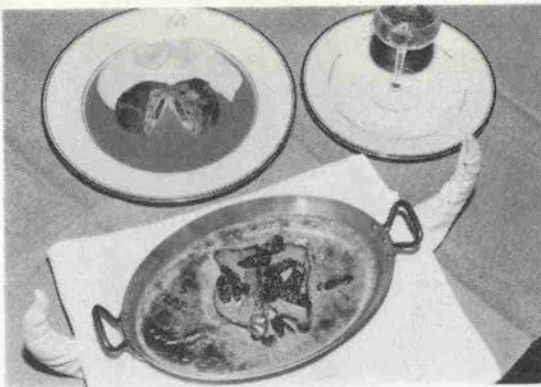
島文第三ビルのエレベーター。まだ仕事中のサラリーマン数人と一緒だった。かかえた袋に神戸製鋼の文字、なんとなくかたい雰囲気というかマジな世界が、9階におりたとたんに別の世界。赤い電話ボックスがまず目に入り、一步中に入ると、大きなフロアーとあめ色のうるし塗りのグランドピアノ。ピアノの下は円型の大理石がひかっている。右手奥は、ソファーがコの字に並べられ、会議室の雰囲気。隅にはカウンターストラえられ、天井と左手奥の一面が総鏡張りである。ブルーグリーンの色じゅうたん、皮の椅子、そして窓の外は、イタリア製のレンガ敷きつめたテラスになっていて、これだけでも一軒のお店ができそうな大きさ。場所柄、どうしても神戸製鋼の、ややくすんだ工場の屋根が見えてしまうから、それをかくす意味でもこのテラスは素晴らしい効果を上げている。丹下健三氏の設計ということだが、インテリアは最高だと思った。

さて、オーベックファンとは、洗練されたくちばし、見事なくくちばしというフランス語だそうで、料理はもち

ろんフランス料理。シェフ、木ノ根さんが横で色々教えてくださった。オードブル、まずあわびのカクテル。

むしたあわびをコンソメの中に。パセリやあさつきなどの香料を入れたものの中から、なんといくらを3粒ほどのせているのが可愛い。白ワインがのどもとをツツと通る。特製フオワグラ。ポルト酒が入ったゼリーでまわりをかこまれ、丸くくり抜かれた、パイヤが3つ、メルヘンチックな色どりを添えている。ビゴのパンにちよつとつけて食べる。伊勢エビのサラダキャビア添えもいい味。くるみの油の香ばしさ。鯛のメダイオン・セルフィユ風味は、鯛の中に、ホタテ貝や舌ピラメのすり身を入れたもの、バターソースと一体になってとけた。舌ピラメとウニのパイ包み、しそ風味ホタテ添え。伊勢エビのソースだそうで、フランス料理の中に日本的なものを取り入れて実にぴったりと合っている。ワインがいつか赤に変わっていた。続いて、神戸肉のシャンピニオンソース。マスタートドと、珍らしい粒入りマスタートド、どちらでも良く合う。粒入りの方は特に仔羊に合うようで、魚なんかにつけてもおいしいそう。仔牛のだし汁と酢と赤ワインのシャンピニオンソース、肉の味をより引き立てている。もう満腹もいいとこで、ほんの少し酔っても来たのに、デザートがあまりにもきれいでおいし

## オーベックファン



上左/舌平目とウニのバイ包みしそ風味ほたて添え 上右/  
あわびのカクテル 下/仔牛のモリユ風味

「食事を楽しむということが大切ですね」と話す若い料理長の本ノ根さん



## □異人坂

★会員制だが、屋の喫茶・軽食は一般もOK

地図を片手に、肩組み合ったアヴェックとすれちがいで、心の中で、イーツ//をしながら、うろこの家と書かれた坂道を少し登る。左手に、しゃれたヨーロッパ風の門構え、小さいながら緑あふれる庭に白いテーブル、扉をあけると、素敵なブラウスが、いらっしやい、というように少しゆれた。そこが話題の異人坂である。

お昼、お茶を飲みに行った友人は、「そりゃあ豪華なインテリアよ、ノコ好みのワインカラーのゆったりした椅子、トイレがまた素敵なのよ、あのドレッサー欲しかったなあ、まあ本当一回行ってごらん、雰囲気最高、コーヒーもおいしかったよ」。会員である知りあいのおじ様は、二階で会席料理を食べて、のんびり友人と話をするんだがね、純日本的な料理を出すよ、あれは、板さん、よっぽどいいひとをひっぱって来たんだろうなあ、えっ、ノコ会員になってないのか、よし、近々一緒にめしでも食おうか」私の頭の中では、ヨーロッパと純日本風、というのがどうにもかみ合わなかった。本当に

そうでまたまたフォークが動いた。洋梨の赤ぶどう酒煮と、シヤンパン、イチゴ、まっ茶の三色シヤンベット、キウイ、パイヤ、グレープフルーツ、イチゴ、ネーブル。いきおいづいてチョコレートのプチガトーもいただき、後の仕事も忘れる程だった。

インテリアも、そして料理も、実に一流のお店です。

仔牛のモリユ風味・3200円 アワビのサラダ・2500円 神戸肉のシヤンビニョソニス・6000円 ランチ・2000円、3000円  
 デイナー・7000円、10000円  
 神戸市灘区岩屋中町4・2・15 島文第3ビル9F 電話881・1530  
 ランチタイム・午前11時30分〜午後2時30分 デイナータイム・午前4時30分〜10時30分 無休  
 青山店/東京都港区北青山2・3・1 C1プラザB1 電話03-470-15596 ランチタイム・午前11時〜午後2時30分 デイナータイム・午後5時〜10時 無休



上左/せいろ仕立てのじゃこごはん 上右/せりのおひたし  
中央/わらびと木の芽入りの吸物と八寸(たこ)

「素材を生かした料理で、バランスのとれたコースとしてお出しします」と話す料理長の田中さん

一階と二階で、こんなにムードのがらりと変わってしま  
う所も珍らしい。二階の五つの和室、全てが掘りこたつ  
式になっていて、足がすくと下に落とせるのがなんと  
もうれしい。

今日は、料理長の田中さん御自慢の、おまかせ会席と  
いうのをいただく。前菜が、せりのおひたし、京都の川  
でとれたというゴリの甘煮、桜鯛の松皮造り。よせふき  
というらしいが、露の入った玉子どうふのなんとも言え  
ない色彩、味、季節の香りがそここに散らばっている  
ようで、日本料理の良さを、心で舌で味わう。せいろ仕  
立てのじゃこごはん、あらっというまに三口で消えた。

伊勢海老の具足煮、これは見事なものだった。大ぶりの  
素晴らしい器に、そうそう、こは器が本当に料理に合  
っているというか、素敵なのが揃っているのに感心し  
たのだが、赤い海老に、木の芽とはりしようがの緑がた  
っぷりとせられていて、白みそと田舎みその合わせみ  
そ仕立が、適当な甘さとまったりした味で実においしか  
った。鯛のこつむし、ここにも木の芽がたっぷり、お  
とうふとのあっさりした味が口にさわやかである。とう  
ふと言えば、冷ややっこをいただいたが、田中さんが搜  
して来たという(場所は教えてくれなかったが)このと  
うふのおいしいこと。絹こしのように、木綿のように、  
口の中にかすかに残る豆の香りが違う。違うといえば、  
最後にいただいた茶そば、このおそばも、しこつとした  
腰のあるいい味で、これも田中さんが歩きまわって見つ  
け出したものなのだ。

日本料理のおいしさ、美しさに満喫し、階段を下りて、  
ゴージャスなサロンでコーヒを飲んだ。やっぱ、頭  
が少しこんがらがあったまま、不動産をおりた。

ティータム・松華堂・3000円より 異人坂弁当・1500円 ラン  
チ・1500円 カレー・800円 ビラフ・800円 ドリア異人坂風  
・1000円 コーヒー・500円 紅茶・500円 特製チーズケーキ  
・500円 メンバーズタイム/おまかせ料理・8000円より ステイ  
キディナー・8000円 スペシャルディナー19000円  
神戸市中央区北野町2丁目9-22 ☎2221250011 ティータム・  
午前11時~午後5時 メンバーズタイム・午後5時30分~午後12時

六甲山100コース

△その65▽  
六甲山に緑を訪ねて

# 青葉のコース

林 中元 △前神戸市立教育植物園々長▽



布引貯水池を背景に筆者

車の窓から見馴れた南面は麓から中腹までは常緑樹で、マツ、カシ、シイ、ツバキ、クスノキなど緑で年中覆われている。中腹から上はコナラ、砂防樹のニセアカシヤ、ヤシヤブシの落葉樹がまじるが、全体的には常緑が優勢で、北面は落葉樹が多い。

## 青葉コースI 南面

「あらたうと、青葉若葉の日の光」 芭蕉

新芽の早いものは三月下旬、おそいのは五月上旬、眠りの樹の異名をもつネムノキの芽覚めが、五月上旬である。四月の若芽も五月になると熟して青葉となる。五月の若葉も六月になると青葉にかわってくる。青葉、若葉のいり乱れるのは六月であろう。季語にクス若葉なることばがある。おおげさに言えば一晩で新旧の葉が音をたて入れかわるといわれる位に旧葉の落ちかたは一斉である。この樹の若葉が美しい。花のように橙色になるもの、浅黄色のもの、鶯色の芽と三様の若葉色が華々しい。

クスの群落では布引の水源池、神戸市内の公園、楠公さん、長田神社の境内が目立つが、五月上旬の若葉の色は足を止めさせるものがある。新芽が意外と大きいのが、ツバキ、シイノキ、カシノキである。この青葉は表面が照り輝いて照葉樹といわれ、黒潮暖流の特徴ともなっている。これ以外で照葉樹林を六甲山南面に拾うと、摩耶山のアカガシ、再度山のシイノキ、保久良神社のウバメガシが県、市で保護されて大切にされている。

東西に走る六甲山。この山を衝立てとして北風は冬を運び、南風は春をしらす。山麓に住する神戸っ子は、季節がかわるたびに、山を仰いで答を求めて不思議はない。

六月初夏のコースを青葉のコースとして尋ねてみよう。私がこの原稿依頼をうけた時、すでに六十四のコースが紹介されていた。六甲山に百のコースを求める予想がたてられた理由は何だろうか。山の愛好家だけの故ではないだろう。街から十分で行ける近さのためでもないだろう。海が見える、広い視野、季節を確かめる草や木、緑の深さ、それらが解放につながるのだろうか。

保久良神社道、青谷、布引水源池、大師道、鳥原水源池、高取山道などは、毎日人通りが絶えない、ばかりでなく、毎日登山の長い歴史がある。

扱て六甲山地の南面と北面の緑のちがいをみよう。電

### 青葉のコースII 谷

南面でも日当りの半減する所がある。そこは谷である。当然ながらそういう日照時間の少ない所では、それに似合う樹木の青葉がみられる。よく知られている布引水源の谷は、クスギ、ムクノキ、エノキ、ミズギの落葉樹で覆われ、ツル草のフジ、ノイバラ、クズが溢れた緑をみせてくれる。

青谷、天王谷、鳥原水源地、川の上流のすべての谷には、浅みどり、翠緑、濃緑等々花を包みこむ広大な緑を展開する。

若葉の美しい所は紅葉（黄葉）も美しい。溪、谷、峽の字のつく層雲峽、奥入瀬溪谷、帝釈峽は紅葉の名所で

青谷道

鳥原水源地

大師道



ある。

### 青葉のコースIII 北面（匂ひのコース）

尾根道より溪谷の二十涉（トエンテイクロス）、紅葉谷藍那から木津への道々、蓬山峽のヤマザクラの新芽もクスノキ同様、赤芽、黄芽、緑芽と美しい。新芽で赤くなるアセビ、アカメガシワ。遠い所でも見分けのきく、葉の裏の白いウラジロ、これらの青葉も入梅を迎えると、フジ、ホホノキ、ニンドウ、ササユリ、ノイバラ、ガマズミ、と匂ひの花が、咲き出す。山に匂ひが漂うのはこの梅雨のときが一番多い。

# 六甲山100コース

△その66▽  
 阪急苦楽園口―越木岩神社―柏堂―鷺林寺―北山ダム―神呪寺―阪急甲陽園

## 神と仏と春四月

吉保 知佐〈作家〉



越木岩神社にて筆者

照る日かな蒸ほど暑き甕岩 宗鑑

阪急苦楽園口を降りて北へ、越木岩神社に向ったのは十一時だった。この日は句にあるように雲一つない晴天だったため、春とはいえないくらい暑い。同行者は神戸っ子の編集者Sさんと、私の友人Uさん。健脚二人に遅足一人という組合せだった。もちろん、足が弱くてのろいのは私のことである。

実をいうと、この取材をおおせつかったときは、自信がなくてお断りしようと思ったが、もしお子様向き、病氣上りの人向きといったコースがあれば、と申し上げた。四年前に、ロックガーデンから六甲主峰を越え、有馬へ降りるコースを人並みにこなせたことを思うと、近頃の極端な運動不足の結果がこたえていたら良かった。けれど、多様さを誇るみんなの六甲山が、それしきの条件を満た

せないわけではないのだった。

越木岩神社までは町中を通る。二十分も歩くと、前方つき当りに神社の石段が見えてくる。そこでふつと町が途切れて、雑木林になった。汗ばみながらひなたを歩いてきた目には、境内を入れて木洩れ陽が、黒い土の上にゆらゆらとゆらめくのが、何ともいえす目に優しい。立札を見るとこれら雑木林が、天然記念物の指定であることがわかる。

社殿の裏へまわって、巨大な甕岩を見上げた。御神体である。甕とはいうまでもなく米を蒸すためのセイロのことだけれど、一方、お産の守り神のいわれもあるとか。甕岩を見上げながら思ったのだが、このような古い神様にはどこかユーモラスなエロスの匂いがある。それが農耕神のもつ、おおらかな楽天性かも知れないが、現世利益として安産の神様というのは、いかにもうれしい。親近感をこめておまいりをした。

次の目的地鷺林寺までのコースは国道ぞいだった。はつきりいうとこの道はあまりいただけない。自動車の通行量が多いし、排気ガスを吸いながらハイキングするというのは、むしろ健康によくないのではないかと思う。だから横道にそれて、閑静な高級住宅の中を行くことにした。すると、すぐに方角がわからなくなり、道に迷ってしまった。Sさんが地図を広げ、北の方に見える甲山と照し合せながら慎重にコースの検討を下さるが、それでも同じ道を二度通るといふようなことをやったあ

げく、とうとう元の国道へ戻ったのだった。

鷲林寺は小高い山の上、こんもりと樹にかこまれてあった。参詣人の姿が一人も見えない境内は、若葉の鮮やかなみどりに染ってひっそりと、ときどき野鳥の啼声がひびくだけだった。騒々しい下界に住む者にとっては、こんな静寂こそ、最高の慰安でなくて何だろう。縁起を読むと、弘法大師発願の格式高いお寺だということがわかる。格式の高さと俗化、これがちまたでは多くの場合手をつないでいるものだ。それを思うと、ひなびて簡素



ひっそりと静まりかえった鷲林寺にて

なお堂は希少価値の尊さに満ちみちていた。つつしんでおまいりをする。

お弁当を食べた階段下の石垣に、人がかがんで入れるほどの横穴があった。途中曲っていて奥までは覗けないが、八大龍王の立札があるから、蛇をおまつりしてあるのだろう。覗いていると暗い奥から冷気が流れてきて、いまにも龍王さまのお出ましがあるかのような妖気がたたよう。何か伝説があるはずだが。

昼食後は北山ダムに向けて出発した。今度はなだらかな下りばかりだから、足の弱い者も快調なテンポで進んだ。ダム湖畔は、水ぬるむ春を幼児連れで遊ぶ人が多く、白鳥、黒鳥共にのんびりと浮んでいた。

神呪寺へ登る。神を呪う寺とはまた面白い名前だと思っただが、お札を売っている寺僧に尋ねてみると、のろうではなく、まじなうことだと教えられた。ちなみに家に帰って広辞苑をみると、まじなうとは神仏の威力によって災禍を免れるよう願う、とあり、同時に、災禍を下すことを祈る、とあった。成程、一通りではない意味深い信仰心なんだと、合点した。おまいりしたあと、融通観音御利益あらたかな、融通小判を三百円で求める。帰りがけにすぎ場を通ると、水槽のふちにカラスが一羽止っていた。近ずいても逃げない。利発そうな丸い目でじつとこちらを見ている。もしかすると信仰心極めて薄いくせに、御利益だけはあてにするさもしい心根を見抜いているのかも知れない。写真を一枚撮らせてもら

ったあと  
きまりの  
悪い思い  
でそそく  
さと山門  
を後にし  
た。



# 障害者とともい 歩む信楽の町

橋本 明／社団法人「家庭養護促進協会」事務局長

四月の下旬、久しぶりに信楽の町を訪れた。信楽はもちろん、信楽焼で名前の知られた町だが、こはもう一つ、障害者が一般の人たちの隣人として住み、そして働いている町でもある。

ここには、信楽学園という県立の精神薄弱児の施設があり、また、池田太郎氏によって創立された十八以上の成人男子の精神薄弱者の収容施設「信楽青年寮」がある。現在、この施設には六十二人の青年たちが生活しているが、そのうち三十二人はここから信楽の町の工場へ通勤している。一人でも多くの青年たちが施設を出て町の中で働けるようにと、長い間努力が続けられてきたが、今年の一月から新たに八人の重度の障害者が町の工場で働けるようになったと聞き、まずその工場を訪れてみた。広い作業場の一角に作業机が置かれ、八人の知恵遅れの青年たちが一生懸命に丁番をつくっていた。他に箱詰などの仕事もあるらしい。彼らは毎日、青年寮からここへ通勤して仕事をしている。施設から外へ出て働くのはみな初めての経験にちがいない。

次に「沢善製陶所」を訪れた。ここでは、神戸の授産施設を出て、五年前からここで働いている青年に会った。彼は、この春結婚をしたばかりで、この会社の寮に二人で住んでいる。新婚まもない奥さんは、同じく神戸の養護学校を卒業した女性で、同じ工場での春から見習いとしていっしょに働いている。知恵遅れの人たち同士の結

婚というのは例が少ないが、一生懸命に植木鉢の製作に打ち込んでいる姿は心を打つ。親から離れて二人だけで生活をしていくには多くの困難が予想されるだろうが、それを支えていくのは職場の仲間や地域の人たちの理解と励ましであろう。社長さんは二人を受け入れるについて親族会議を開き、みんなの理解と協力を願ったという。「私の方が早く死ぬでしょうから、そのあともずっとこの人たちの生活を責任をもってみんなのみてほしいと思っただけです」と笑いながらいう。この工場の別の場所では、左手の不自由な青年が片手で大きな機械を操作しながら、焼物づくりに取りくんでいた。

信楽には焼物工場が一三〇軒ほどあり、そのうち三〇軒ほどの工場で障害者が働いているという。そして相互の連絡会として「信楽職親会」が組織されている。

次に訪れたのが、青年寮を出た青年たちが自分たちのお金を出しあって建てたという「神山ホーム」。六年前に四人の知恵遅れの青年たちが、自分たちが働いて貯めた貯金を70万円ずつ出し合い、残りは親が負担して、当時六六〇万円建てたもので、彼らはこの家を「僕たちの家」と呼んでいる。平屋建てで、六畳間が二部屋と四・五畳の部屋が一つ。それに風呂と台所、洗い場がある。三〇才から四十二才までの成人男性四人が共同生活を営んでいる。彼らは毎日この家からそれぞれの仕事場へ通勤し、帰宅すると四人で夕食を食べ、風呂に入り、ゆつ



くりくつろぐことができる。ある青年は「ここには自由がある」といった。施設と違って集団生活のための時間の制約や、厳しい規則などがない。働いて得る給料は月に四五〇〇円ほどだが、月二万円ほどの障害年金もある。親や国からの補助は一銭もなくとも何とか暮らしてはいける。新潟、福井、芦屋、神戸からはるばるお母さんたちが交替で月に二回泊りがけで様子を見にくる。

同じ職場に五年間勤めれば、信楽職親会から表彰状が贈られるが、キッチンと整理された部屋の中に、四人の表彰状が誇らしげに飾られていた。

「信楽ではね、失業してもすぐに再就職できちゃうんですよ」と、このホームのお世話をしている森本さんは話してくれた。

この神山ホームのすぐ近くに「奥瀬ホーム」という民間下宿がある。もと信楽青年寮の職員だった奥瀬さん夫婦が、園長の池田太郎氏に頼まれて、智恵遅れの青年たちを自宅に預かるようになって、今年で16年にもなる。今まで35人もの青年たちを次々と預かってきた。現在は奥瀬さんの家族が三世代で7人と、障害者たち7人の、計14人の大所帯である。「一日の米が四升いります」と奥瀬キヌさんは笑う。5年前からは奥瀬さんの息子夫婦がこのホームを引き継ぎ、障害者たちのお世話をしている。

る。二〇才から四十五才までの七人の障害者たちは全員信楽の町で働いており、なかには十万円近い給料をもらっている青年もいる。この奥瀬ホームのように、自分の家庭に智恵遅れの青年たちを受け入れ、町の職場に通わせているホームは信楽に四軒あり、十八人の青年たちが、家族の一員としてそれぞれの家庭で暮らしている。

信楽の町にはこのように、多くの障害者が施設に閉じこもらず町の中で一般の人たちと同じように肩を並べて仕事をし、社会の一員として暮らしている人たちが多くいる。しかし、ここまでくるには並大抵ではない苦労や、偏見との戦いがあったようである。30年前に池田太郎氏が信楽学園に初代園長として赴任した頃は、施設設置反対署名運動が起ったり、施設の周りに鉄条網をはりめぐらせて、園児を外へ出させないようにしろといわれたり、脅迫もされたという。信楽の町がもともと障害者に対して寛容であったのではなく、施設職員たちのたゆまない努力の積み重ねと、智恵遅れの子どもの素朴な、誠実な人柄が、信楽の町の人々の心をとらえていたのであろう。信楽の町だけが決して特別な町ではなく、どの地域でも、障害をもつ人々とさまざまな交流が信楽のような町をつくりあげていくのである。この町からもっと多くのことを学びたい、と思う。



(上) 沢善製陶所で陶器づくりに励む青年  
(中) 町の工場で働く重度の障害者たち  
(右下) 仕事から帰って夕食の準備をする神山ホームの青年たち (左下) 神山ホーム



## 音楽

★原信夫とシャープス&フラッツ／パディ・リッチ・ビッグ・オーケストラ

6月25日(木)6時30分 神戸文化大ホール S・3,800円

終戦とともに、進駐米軍と共にジャズが日本に再び入ってきて、真先に復活したのは、米軍クラブに必要なビッグバンドだった。以来、輝かしい活動を続けてきたのが、原信夫とシャープス&フラッツである。今年、結成30周年を迎えたこのシャープスが、5月末から6月末まで、全国各地で23回の記念演奏会を開く。



原 信夫

そして大ジャズ・ドラマーのパディ・リッチが率いるビッグバンドが競演。個性とサウンドの異なる二大バンドの競演は、きつとその快くスイングするサウンドの魅力を十分に発揮するだろう。

★この公演に愛読者10名様をご招待。ご希望の方は、葉書で神戸

子編集室「原信夫招待係」まで。締切/6月15日

★安藤義則／創作の世界

6月27日(土)6時 神戸文化大ホール 3,000円

サントノールの演奏者たち(洋楽)と柁屋佐富次や望月天津寿郎ら(邦楽)とが競演する。第一部は「たぬき」や「越後獅子」などの邦楽曲、第二部は「帰り来ぬ青春」やオリジナル曲などの洋楽曲。これらと和洋楽器がジョイントして演奏する創作の世界。



安藤 義則

出演者/森哲也、安藤義則、河内成夫、木場孝雄、内藤博、中谷衣里ほか(洋楽) 柁屋佐富次連中(三弦)、望月天津寿郎(鳴物)、中千代佳津江(琴)、若柳光三郎、花柳美太郎ほか(踊)

★スイング&スウエイ

with えり子

7月19日(日)6時30分 神戸ポルトピアホテル 1,000円

アルパトロスの素敵な歌声を聞かせる滝えり子が、夏の夜のひととき、古き良き時代のジャズを偲びながら、語り合い、グラスを傾けようと、スイングするパ

ーティを開く。

快いジャズの演奏は、アルパトロスのハウストリオである鍋島直親トリオに滝



滝 えり子

えり子のボーカル。そして東京・アルパトロスに出演している岡崎広志(アルト・サククス・ボーカル)、青木弘武(ピアノ)がゲスト。素敵な「真夏の夜の夢」が期待される。

前売券はアルパトロスにて(当日券はなし) また当夜のアルパトロスの営業は、9時30分からフリードリンク。



## 美術

★中国戦国時代の雄

「中山王国文物展」

2300年前の幻の文明

5月12日/6月28日  
午前10時/午後5時  
兵庫県立近代美術館  
観覧料/一般800円/大・高生500円/中・小生250円 月曜休館

中山王国とは、2300

年前の中国で、7代の王により2000年間存続した国だが、「幻の王国」といわれこれまで断片的にしか知られていなかった。それが1974年から1978年までの発掘調査で、数多くの文物が遺跡から発見されたことで、その王国の存在が立証された。



今回の文物展では、92件146点の代表的な遺宝(金銀器・青銅器・玉器・陶器など)が世界で初めて公開されるといいう画期的な展覧会である。

★西宮市大谷記念美術館 シンボルマーク募集!

美術館のイメージにふさわしいシンボルマークを募集しています。西宮市民に限らず、どなたでも応募できます。

官製ハガキに住所、氏名、年令、勤務先、又は学校名電話番号を記入の上、ハガキの白を含めて3色使いで描くこと。隅にシンボルマークと赤字で記入。  
あて先/〒650西宮市中浜町4番38号  
しめ切り/7月5日必着



# 映画

★「なんとなく、クリスタル」(松竹)

カタログ小説、クリスタル族の新語を生んだ田中康夫(24才)の文芸賞を受賞したベストセラー小説「なんとなく、クリスタル」を松竹で映画化。

新人監督松原信吾、20才のライター田中晶子と26才の東海洋士による脚本と若



クリスタルな若者たち

手スタツフによるチーム編成。音楽は原作に出てくる曲の数々をそのま

ま原曲で流すという日本映画では初の試み。  
出演/かとうかずこ、亀井登志夫(NASA)、清水善三、有田奈穂子、エリカ、横山エミ、堀ちひろ一色一成、田中小実昌、前橋汀子(特別出演)、原田美枝子

5月23日より神戸国際につかつて公開中。同時上映「魔性の夏」  
★この映画に愛読者10名様をご招待  
ご希望の方は、葉書で神戸っ子編集室「なんとなく、クリスタル招待係」まで。

★「スーパーマンⅡ・冒険篇」(ワーナー)

スーパーマンが帰ってきた! 赤いケープの裾ひるが



スーパーマン

えし、鋼鉄の男が2年ぶりにまたスクリーンへ帰ってきた。今度は宿敵ルーサーとクリプトン星の悪の3超人がスーパーマンに挑む! 製作総指揮/イリヤ・サルキンド製作/ビエール・スペンゲラー出演/クリストファー・リーブマーゴ・キダー、テレンス・スタンプ、ジョン・ハックマン  
6月27日より神戸国際松竹、朝日会館の2館で拡大ロードショー  
★この映画に愛読者20名様(各10名)をご招待。ご希望の方は、葉書で神戸っ子編集室「スーパーマンⅡ招待係」まで。



★ジルベール・ペコー神戸公演

6日(土) 6時半 神戸文化ホール A・5000円 B・4000円 C・3000円  
★混声合唱団はもいるKOBÉ  
6日(土) 6時半 神戸文化ホール 4000円

★甲南大学交響楽団  
7日(日) 神戸文化ホール 4500円

★第16回全日本デキシーランドジャズ・フェスティバル  
7日(日) 11時 武庫川学院第3学舎(旧甲子園会館) 28000円

★クリスティナとウィゴ  
11日(水) 6時半 神戸文化ホール 民音/会員 25000円 一般・28000円

★神戸フィルハーモニック  
12日(金) 6時半 神戸文化ホール 1500円 指揮/朝比奈千足 ピアノ/添田孝

★神戸女声合唱団  
13日(土) 2時 神戸文化ホール 700円

★関西学院交響楽団

14日(日) 2時 神戸文化ホール 5000円

★松田昌エレクティオンコンサート  
15日(日) 6時 元町・神戸ヤマハ6ホール 15000円 ドラム門田茂

★モーツァルトの夕べ  
17日(水) 6時半 神戸文化ホール A・30000円 B・25000円

★タモリ  
22日(月) 6時半 神戸国際会館 A・25000円 B・22000円

★五輪真弓  
23日(火) 6時半 神戸文化ホール A・25000円 B・20000円

★鳥倉千代子  
24日(水) ①2時 ②6時半 神戸文化ホール 民音/会員 26000円 一般・29000円

★神戸大学交響楽団  
24日(水) 6時半 神戸文化ホール 4000円

★松任谷由美  
26日(金) 6時 神戸文化ホール S・30000円 A・27000円 B・25000円

★渡辺貞夫  
28日(日) 3時 神戸国際会館



★兵庫県立近代美術館  
中国戦国時代の雄「中山王国文物展」——2300年前の幻の文明

セルジオ・テレス展  
6/23/6/28  
6/12/6/28

★西宮市大谷記念美術館  
ポーリニヤ国際絵本原画展  
5/23/6/21

★エンバ中国近代美術館  
第1回粉彩と五彩4/29/9/21  
★ギヤラリーさんちか  
日本画朋会展 6/31/6/21  
創作版画春季展 6/6/6/5  
小松アトリエ秀作展 6/6/6/11

★イン会展  
仁彰会写真展 6/12/6/17  
6/18/6/23  
★兵庫陶楽芸館  
色絵と染付・青磁名作展 6/24/6/29

★梅田近代美術館  
石阪春生個展 6/1/6/13

★シティ・ギャラリー  
村上明放画展 6/8/6/20

★大丸神戸店美術画廊  
島岡達三新作展 6/4/6/9  
且虹会展 6/11/6/16  
田染幸雄・林朝路風景二人展 6/18/6/23

ボヘミアングラス展 6/24/6/30

★そごう神戸店美術画廊  
第2回美濃様沢近藤精宏作陶展  
若手作家による日本画新作展 6/4/6/10  
6/12/6/17  
6/19/6/24

第5回菊花石展 6/12/6/17  
日本画洋画小品展 6/19/6/24

★三越神戸店美術画廊  
襷絵を描く油絵秀作展  
フランス巨匠作版画展 5/26/6/7  
6/9/6/21

★三越ギャラリー(神戸ポトピアホテル1F)  
現代洋画小品展 5/26/6/8  
丹波焼市野倉三作陶展 6/9/6/15

## 八百年前の福原遷都のこと

# 平清盛と大輪田の泊

慶応三年十二月七日に兵庫が開港された。それから現在まで一三三年を経ている。

ともすれば、神戸は開港以来一三三年の町と言われてきた。が、これはまったく困ったことで、神戸の原点である兵庫は悠久の歴史をもっている。

大輪田の泊、の名は古いが兵庫が時代の中心地として脚光を浴びるのは平清盛が仁安三年出家をして福原に移り住んだ頃である。平清盛は福原に十四年以上も在住していた。

その間、嘉応二年九月に後白河上皇を福原山荘に迎えている。そして、千部法華経の供養を行っている。

清盛が兵庫の地を選んで居住したのは、平家の地盤が西国であり、海陸交通の要地であったことである。

とくに外国貿易を積極的に進め、南宋との対宋貿易

を盛んに行った。

承安二年には、宋の明州刺史物を法皇、清盛に献上していることもあり、その交流のほどをうかがうことができる。

承安三年、清盛は私財を投じて、

経が島を築いている。治承三年十二月、宋より輸入した大平御覽を東宮に献上し

た記録も残っている。翌治承四年に

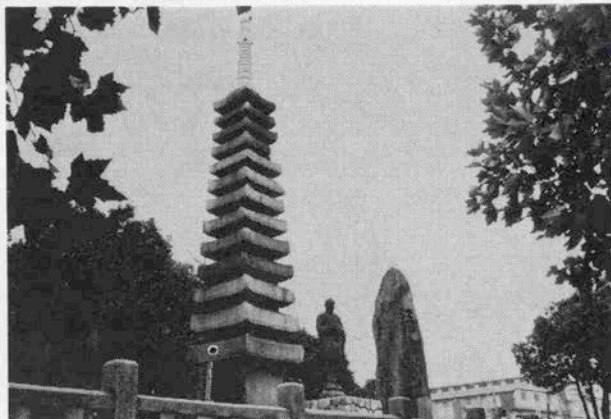
は、清盛の奉請によって、大政官符が下され

大輪田の

泊の修築がされてもいる。

この年に福原遷都が行われ天皇、法皇、上皇が福原に行在された。しかし、この遷都が行われたのが治承四年六月(1180年)であり、同年十一月には京都に還幸され、平家の一門も福原を去っている。

この治承四年、頼朝が拳兵、平家の軍と富士川で対陣したのは十月のことであり、風雲急を告げていたのである。翌、養和元年に清盛は京都で没しており、平家は滅亡の一途をたどることになる。



一遷上人廟所

ポर्टピア81「シャイアント」  
**パンダ饅頭**  
 六甲峰

株式会社 **兵庫するが屋**

サンこうべ店・湊川店  
 本店/市バス柳原駅前 ☎576-0790



世界の洋酒  
 世界のワインが  
 楽しめる

株式会社 **北野商店**

本店 兵庫区中道通1丁目4-31  
 TEL (078) 577-1181~3  
 山の街店 TEL (078) 581-2377  
 名谷店 TEL (078) 791-7171~2

**味の**

バラエティ豊か味づくりで  
 おいしいごはんを楽しい食事づくり……



味づくりに生きる **かねてつ**

慶びの家具

**江戸屋**

神戸市兵庫区塚本通2丁目1番1号  
 永沢町交差点 ☎078-575-3120  
 東店 ☎03-576-0054  
 毎週金曜日定休日



清盛塚・琵琶塚

清盛の遺命により遺骨は兵庫の地に葬られた。寿永二年七月(1183年)平家一門は都を落ち福原に留まり、清盛の墓所に詣で管絃講を営んでいる。源平の一の谷合戦は寿永三年二月とされており清盛没後わずかと四四年目のことである。しかし、清盛在世中福原在住の十四年間は政治、経済の中心地であったことは間違いない。

また、須佐野通、真光寺に一遍上人の廟所がある。(1239年/89年)鎌倉時代の時宗の開祖でありこの地の観音堂でなくなられたと伝えられている。時宗は遊行宗とも呼ばれ一遍の開いた仏教の一派で諸国を遊行して、躍念仏をおこないながら布教する。後に神戸が歴史の舞台になるのは、楠木正成(1294年~1336年)の足利勢との湊川の合戦の時である。建武中興で功のあった正成は、武家政治の回復を計る足利尊氏の大軍を迎え討ち湊川の地で戦死する。江戸時代に徳川光圀がその志を讃えて有名な「嗚呼忠臣楠氏之墓」の墓石を

つくった。これらの歴史の推移の中に海陸の交通の要所であった兵庫の地の輪郭が良くうかがえるのである。昨年(1980年)はちょうど福原遷都800年にあたっていたこともあって兵庫の荒田八幡神社に、神戸史談会が中心になり、福原遷都800年記念碑が建立され、平家一門の慰霊祭が行われた。この荒田八幡神社は、治承四年六月、清盛と安徳天皇が福原に到着して宿泊した場所である(清盛の弟、池の大納言の山荘であったとされ

お好み焼

美丁  
Yoshicho

福原金比羅宮西入ル ☎575-7913  
平日・PM3~PM10:30  
金土日・AM11:30~PM10:30  
水曜日定休日



結婚式は

神戸 平安閣

☎(078) 351-3390  
高遠新聞地駅東へ200米

香り一番 味一番  
サククリうまい

といち  
一の  
奈良漬

ORIGINAL  
TABI

Tabifuku  
タビ福

本店 塚本通3丁目 ☎575-8868  
センタープラザ西館2F ☎332-3500  
センタープラザ2F ☎332-2767  
メトロこうべ・神戸タウン  
さんプラザ3F ☎391-3720

株式会社 タビ福  
ローソン柳原店  
☎576-0330

●マリンスポーツにトライ!

この夏はあなたもマリンスポーツにトライしては? ダイビング、ウインドサーフィン、ヨット、ボート。スポーツワールド33・5F マリンコーナーは、従来のマリンスヨップのイメージを打ち破った



オーブン感覚の気軽に立ち寄れるウエットスーツ、スノーケル、フィン、スイムゴーグル

るコーナーで、マリンに関するものならヨットからウエアにいたるまで何でも揃っている。マリンウエアはさわやかなお洒落からプロ用と



マリンウエアはさわやかなお洒落からプロ用と

種類も豊富。わからないことはほとんど質問してアドバイス。何しろコーナー担当はマリンスポーツのプロフェッショナルだから。マリンウエアをタウンで着るのもサワヤカでニクイお洒落。ヨ

ローopp直輸入の本格的なウエアを着こなしてみては?

●初心者のためにスクールも

ダイビングスクール、ウインドサーフィンスクール、ヨットスクール、ボートライセンンススクールで初級から上級まで能力に応じて受講できます。例・ヨットスクール(1カ月4回) ¥13,200より。ウインドサーフィンスクール(1カ月4回) ¥13,000、ダイビングスクール ¥8,000より。お問合せお申込みは5F マリンコーナー(☎33217332)へ。



●ビデオライフの時代が来た

テレビ番組録画だけのビデオに変わって、カメラと組合せればアウトドアでもビデオ撮りができるポータブルビデオが、いま注目を浴びてきています。欧米ではすでに10年前から新しいコミュニケーションの手段として、さかんに利用されてきました。

写真を撮るように、ビデオで手軽にスナップが楽しめる、テレビに自由に映し出せ、しかも操作・保存が簡単なポータブルビデオ・カメラシステムが開発され、いま新



しいビデオライフの時代が到来。1、屋外で撮る／わが家のビデオ日記、旅の思い出、スポーツなど気ままに手軽にチャレンジ。

2、室内で撮る／お子様の成長記録、結婚式、パーティ、わが家の行事など何でもテーマに。  
3、テレビを録る／お好きな時に好きな番組を。裏番組録画、同

時録画、留守番録画、10日先までの録画予約も可能。など用途多彩に誰でも楽しめる、ビデオ・テクニクはいたってイージー。「いつ」「どこで」「何を撮るか」を決めたら、あとはあなたの腕しだい。ロングでアップでアングルを工夫して撮ってください。カメラ撮りのシステム／ポータブル電源アダプター／ポータブルビデオカメラ／ポータブルビデオ再生のシステム／ポータブルビデオ電子チューナーと組み合わせ自由。目的と予算とでじっくり選んでください。

●スポーツライフストア

## Sportsworld33

神戸市中央区三宮町2-10-7  
☎078・(332)・7332 AM10~PM8

●ニューカルチュアストア



神戸市中央区三宮町1-6-7  
☎078・(391)・7911 AM10~PM8

●男の装い・男の愉しみ

## GENT HOUSE

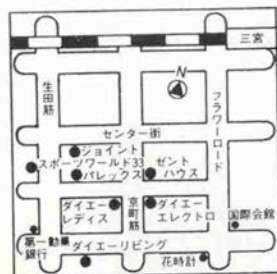
神戸市中央区三宮町1-5-16  
☎078・(391)・7851 AM10~PM8

●よい品をどんどん安く

## ダイエー三宮店

リビング・レディス  
エレクトロ

☎078・(391)・8161 AM10~PM8

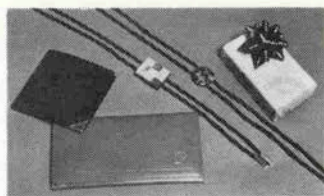


## GENT HOUSE

●6月21日はお父さんの日です

「母の日にはカーネーション」なんて素敵な贈りものがあるけど、「父の日」には何を贈ろうかな?と考へてるアナタにゼントハウスがお父さまへのプレゼント好適品をご紹介します。ゼントハウスでは6月21日まで「父の日セール」を開催。化粧箱、リボンはサービス。「お父さんありがとう」の言葉を忘れないでネ。

★お洒落なお父さんへ:



一年に一回です。お父さんに感謝をこめて

ルー系統がナウ。4800円

ネクタイ (2F)  
麻素材、  
紗織り、  
メッシュ  
柄など夏  
物を。カ  
ラーはや  
はり涼感  
のあるブ

ループタイ (2F)

じゃまくさがりのお父さんにぴったり。だが最近お洒落なヤングの間で人気急上昇中。今年はベッ甲象牙などの大きい形のもが流行でお値段は1万円から。従来の中



お父さんにくびったけなら

心だっただ七宝焼(今でも根強い人気を持っている)は5千円から。



カルダンのベルト・バックルに注目  
シャツ (2F)  
ちよつ  
とイキ  
なデザ  
インの  
パスポ

ートシャツ(バイロットシャツ)を。4,800円から。  
カフス・タイピン (2F)

ピエール・カルダンのカフス・タイピンセットを自信を持っておすすめします。8,000円からベルト (4F)

本当にお洒落な人はさりげなくいいベルトをします。ピエール・カルダン、レノマ、サンローランなどブランドものの逸品を。パツクルのデザインも凝らないでシンプルな方が上品。8000円から。



ライターを贈るときはシガレットも添えてネ  
喜ばれ  
なども  
ンカチ  
グ、ハ  
チパツ  
クラツ  
その他

★愛煙家のお父さんへ:

マルマン、ジバンシィ、カルダン、ダンヒル、デュボン、カルチエなどあらゆる種類が。そしてライター全製品20%OFF! 4F  
エグゼクティブフロアでどうぞ。